

平成25年12月31日

従業員各位

株式会社 徳 ・株式会社 傳六
ノリックス株式会社・有限会社 和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

今年の年末も新店舗を含め大変忙しく残業時間も多くなり調理担当者をはじめとするすべてのスタッフの皆様の頑張りに心から感謝しております。本年もおせち料理の注文を昨年の2倍以上の数を頂きました。お客様が新しい年を迎え最初に御家族で召し上がって頂く食事を私どもが提供できるという事に対して大変嬉しく思っております。

さて、私が趣味のマラソンを始めてはや3年になります。今年一年間で約2800キロを走りました。ちょうど日本の北海道の稚内から石垣島位の距離となります。日課として10キロを走るのですが小さな積み重ねのおかげで本年の秋に3時間26分04秒でフルマラソンを走る事が出来ました。最近よく聞かれるのが「マラソンで一番しんどいのは何キロ地点ですか」という質問です。私はいつも「マラソンで一番しんどいのは35キロ地点でもなく、ラスト1キロでもありません、マラソンで一番辛いのは走り出す直前です」と答えます。「2番目にしんどいのは最初の1キロまでで1キロを過ぎるとあとは楽になります」とも答えます。どれだけ練習してもこの事は変わりません。

マラソンというのは人生を映すものとよく言われます。仕事も含めて何かを新たに始めると言う事に人は強烈なエネルギーを消耗します。しかし実行しなければ何も始まらないと言うのも事実です。すべての結果には原因があり複雑に双方が関係しあっています。自分の求める結果を導く1番の方法はしっかりとした目標を持って結果を先に設定しそのためにしなければならない事、必要な事を考えることです。例えばあみだくじを当たりからたどって行ってスタートにたどり着くようなイメージです。私も新年を迎えるにあたり自身の会社の10年後の姿を設定してそのためにしなければならない様々な事柄を明確にして、スタッフの皆さんの頑張りと協力業者さんをはじめとする社外の方々との連携をもって社業の成長につなげて行きたいと思っています。2014年が皆様にとって引き続き良い年になることをお祈りいたします。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来年も一緒に頑張りましょう

草々